

# 議会だより うみ

2014.5.15

No. 53

福岡県宇美町議会  
<http://www.town.umi.lg.jp/>

桜色に染まる  
昭和の森

平成26年度当初予算決定

②

志免宇美線の早期完成促進特別委員会設置

⑦

一般質問

町政を問う6人が登壇

⑧

# 臨時福祉給付金 子育て世帯臨時特例給付金 2億1139万円

消費税引き上げのため  
一人一万円など支給

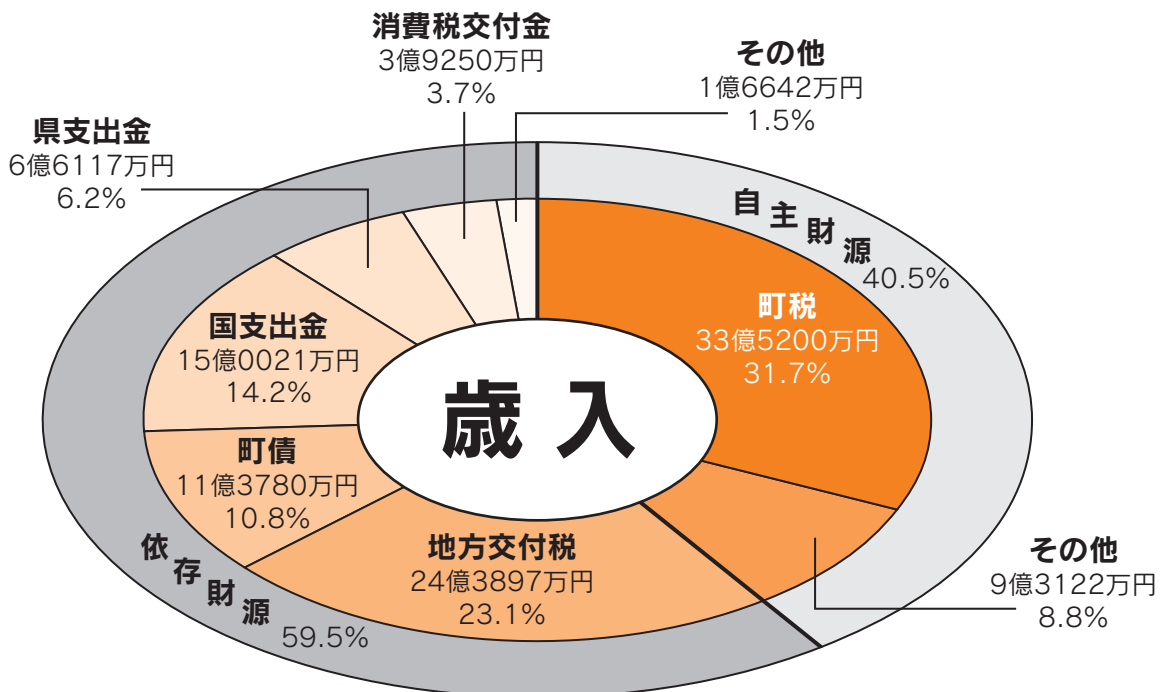
平成26年3月定例会は、10日から25日までの16日間の会期で開催されました。初日に、木原町長が「共働のまちづくりの実現」などの重点施策を中心に、町政運営の所信を表明しました。町長から提出された案件は平成26年度の当初予算や消防団の処遇改善に関する条例など19件で、すべてを原案のとおり決定しました。

当初予算（一般会計・特別会計）と条例それぞれ特別委員会を設置し集中審査しました。

一般質問には6人の議員が8項目について活発な質問・意見を展開し、執行部の考えを問いました。

（政策的及び投資的経費は補正予算で対応）

# 5億円の骨格予算を可決

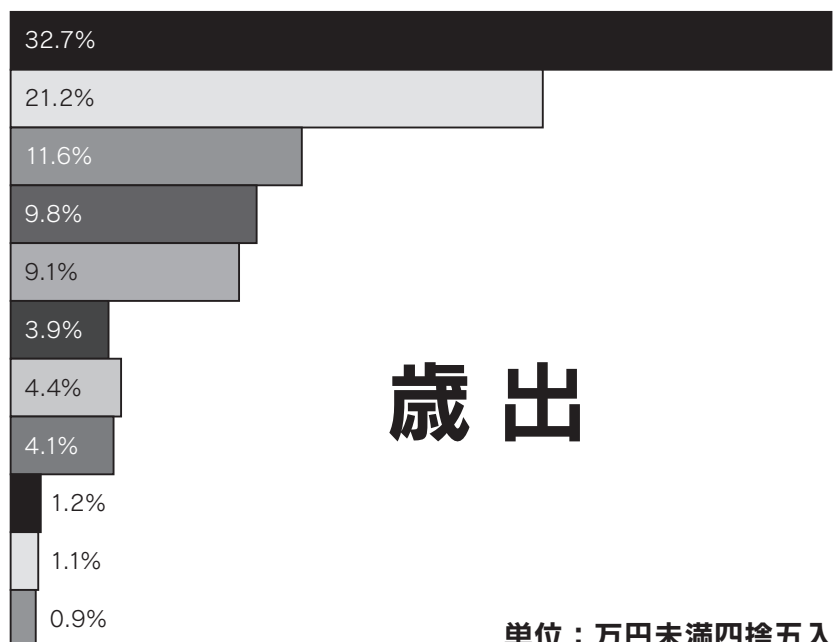


# 元気なうみっ子 1年生



## 義務的経費を中心に編成 平成26年度 一般会計 10

民生費	34億5585万円
衛生費	22億3814万円
総務費	12億3200万円
公債費	10億3371万円
教育費	9億6302万円
諸支出金	4億1290万円
土木費	4億6932万円
消防費	4億2973万円
農林水産費	1億2648万円
議会費	1億1517万円
その他	1億0398万円



### 歳出

単位：万円未満四捨五入

## 予算審査特別委員会

# 平成26年度予算を徹底審査

当初予算については、議長を除く、議員全員による予算審査特別委員会を設置、活発な質疑がされました。主な質疑内容を要約してお知らせします。

### 庁舎の維持管理は

**Q** 庁舎の建替えの議論は。

**A** 回答できる状況ではないが、改修か、建替えか近々に結論を出したい。

### 一般会計

#### 跡地購入の報告は

**Q** 中国帰国者定着センター跡地購入後の経緯は。

**A** 県と売買契約の仮契約平成25年8月、9月議会議決後に契約。  
土地・建物購入後、解体工事に入った。

平成26年・27年継続事業、議事に十分な説明を行う。

### 保育園の待機児童は

**Q** 町立保育園の入園申込、待機児童は。

**A** 平成26年4月1日定員600名に対し、682名の見込み。待機児童はいない。

### 民間保育園審査結果は。

**A** 平成28年4月開園予定。3事業者が応募、書類審査・経営診断・現在運営している保育所の視察・プレゼンテーションを行い社会福祉法人希翔会（志免町のタンポポ保育園）に決定。

### 無料クーポンの受診勧奨は

**Q** がん検診無料クーポンの受診勧奨は。

**Q** PCBの管理は。PCB特別措置法で平成28年7月までに全部

### PCBの管理は

**A** 平成22年度8月に運行時刻等改正、委託契約を平成23年から5年長期契約。①老人福祉センターの前にバスが止まらない。②図書館に18便中2便のみ等、今後の検討課題である。

### 反対討論

財政が厳しいからこそ社会保障の充実に予算を使うべき。子育て・高齢者が安心して暮らせる予算を要求する。

### 賛成討論

骨格予算を認めることで財政運営をしっかりとやって欲しい。

### 経済負担の軽減は

**Q** 学校就学援助費の基準と推移は。

**A** 認定基準は生活保護世帯所得の1・3倍、対象者は、小学生、平成25年度23%・平成26年度24%。中学生、平成25年度24%・平成26年度24%。

**A** 子宮頸がん、乳がんについて、平成21年度から24年度までの既にクーポンを発送している未受診者に再度受診通知、無料クーポン券を利用して受診を勧奨する。

処理、回収できるのか。

**A** 学校教育課で蛍光灯の安定器、高濃度分10台保管、平成24年度から処理業者のジェスコに依頼。処理について平成26年第一次補正予算に計上する予定。



保育園予定地



宇美町役場



中国帰国者定着センター跡地

## 後期高齢者医療特別会計

**Q** 県内で一人当たりの医療費が第1位、取組は

**A** 広域連合から医療費情報等を年3回被保険者に送付。ジェネリック医薬品の

差額通知や健康診査、訪問健康相談、多重受診者へ保健師が自宅訪問等、適正な受診を指導、医療費の抑制を図る。

## 反対討論

滞納世帯が加入世帯の2割を占め制度が空洞化している。国庫負担の引き上げ等を通じ、国保制度の再生が急務。

## 賛成討論

前年度赤字分3億5千万円、本年度赤字分4億2359万円を一般会計から繰入し国保財政を維持している。

## 反対討論

保険料は今期も値上げ。払えずに滞納した高齢者が全国に25万人といわれる。元の老人保険に戻すべき。

## 国民健康保険特別会計

**Q** 柔道整復内容点検等業務委託の内容は。

**A** 柔道整復に対する不正請求・過大請求など社会問題化。

平成26年度から専門業者に委託、柔道整復のレセプトをデータ化。

被保険者に対しアンケート等を送付、また、コールセンターを設け、被保険者からの問い合わせに応える計画。

定を視野に入れている。

## 反対討論

水道料金に消費税分を加算することに反対の立場である。

## 賛成討論

もう既に赤字が出ている。受益者が負担すべきだ。

## 公共下水道事業特別会計

**Q** 下水道基金が枯渇、今後の事業推進の影響は。

**A** 一般会計から昨年度4億2千万円、本年度5億2千万円の繰入予定、事業の見直しをせざるを得ない。

## 条例審査特別委員会

### 健康福祉センター条例の改正

宇美町ボランティア・町民活動支援センターの利便性の向上を図るため「毎月第1・第3土曜日」も4月1日から開館する。

特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の改正

宇美町監査委員のうち、識見を有する者に係る報酬年額を近隣市町との均衡を図るため「34万円」を「40万円」に4月1日から改定。

### 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正

消費税改定に伴い、し尿処理手数料の改定。

消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の改正

消防団員の処遇改善を図るため、費用弁償の支給額「2800円」を「3000円」に4月1日から改定。

## 反対討論

公共料金に関し、できるだけ低廉な額で抑えるべき。

## 賛成討論

消費税分だけの負担増であり、負担を公平に分かち合うべき。

## 上水道給水条例の改正

消費税の改定に伴い、5月検針分から改定。

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の改正

消防団員の退職報償金の支給額を「一律5万円」4月1日から引き上げる改定。

## 一般職の任期付職員採用に関する条例の制定

地方公共団体の一般職の任期付職員採用に関する法律の規定に基づき、職員の任期を定めた採用について所要の規定を整備する。

## 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の改正

社会教育委員の委嘱の基準及び青少年問題協議会の委員の委嘱または任命の基準等を整備する。

## 議会から選任された

監査委員

古賀ひろ子氏

# 平成26年 第1回宇美町議会臨時会

# 7億7440万円を増額し

## 一般会計

# 予算総額113億5470万円

義務的経費を中心に編成された当初予算と今回の補正を合わせると前年度当初予算との比較では、8億3013万円の増額となります。

主な要因は、消費税率の引き上げに伴い実施される臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金事業、最終処分場2期整備事業、扶助費、操出金の増加等によるものが主なものです。

## 専決処分された議案の承認

### 町税条例の一部改正

### 固定資産税

改正耐震改修促進法に基づき、耐震改修が行われた既存建築物に係る固定資産税の税額の減額措置を創設。

### 法人町民税

法人課税の偏在の是正のための措置として、法人税率を改正。

### 軽自動車税

軽四輪車等及び小型特殊自動車、原付バイク等の標準課税率を見直し。

### 国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の課税限度額の引き上げと、低所得者に対する応益割2割・5割軽減の対象所得額拡大のほか若干の規定を整備。

(賛成11.. 反対2で可決)

### 専決処分とは

議会が議決又は決定をしななければならない事項を、法律に定められた事由に該当する場合、町長が議会に代わってこれを処分することができる。

# 平成26年度 補正予算 主な事業

(全員賛成で可決)

単位：万円未満四捨五入



原田中央区町営住宅整備工事

2562万円



宇美町商工会プレミアム付  
商品券助成金

500万円



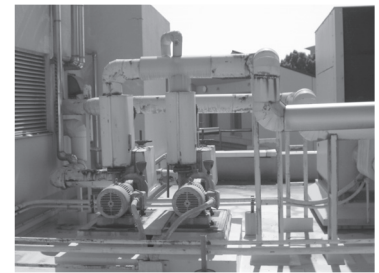
町道炭焼～新田原線  
歩道設置工事

1680万円



六反田橋・大橋・畑田橋  
橋梁修繕工事

1770万円



中央公民館大ホール  
空調改修工事

2950万円

## 議員提出案件

**都市計画道路志免宇美線の  
早期完成促進特別委員会を  
設置する決議**

都市計画道路志免宇美線認可を取得していた1工区は平成26年4月11日に部分開通。

約1km程度の道路開通だが非常に便利で安全、将来の宇美町発展のため、志免宇美線の早期開通が不可欠。

今後、強く国・県への要望活動を進めていく母体として、宇美町と志免町の両町による建設促進期成会を早期に立ち上げるべく本特別委員会設置を決議する。

(全員賛成で可決)

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
飛賀 貴夫	南里 正秀	藤野 莞嗣	藤木 匠	白木 英至	古賀ひろ子



都市計画道路志免宇美線部分開通

平成26年4月11日(金) 14時00分

福岡県土整備事務所 都市施設整備課 宇美町役場 都市整備課

# 読書で町に にぎわいを

## 答 発展ある図書館に



古賀 ひろ子 議員

### 古賀

自治公民館で区民の方から本棚の寄贈を受け、蔵書が始まり、今では高齢者のふれあいサロンを中心に雑誌の貸出を行い本の話題におしゃべりの花が咲いている。宇美町立図書館の取組と課題は。

### 社会教育課長

開館から7年目を迎えて、平成24年度の利用は入館者約17万8千400人、登録者2万4000人、蔵書数は視聴覚資料を含め13万7千600冊。

事業は4月23日「子ども読書の日」10月「図書館読書まつり」11月「ふみの里学びの森フェスタ」などで図書館イベントを企画。学校図書館との連携、子ども読書リーダー養成講座、図書館を使った調べる学習コンクールなど。

雑誌スポンサー制度や赤ちゃんタイムの導入など取り組んでいる。

### 古賀

読書で「町ににぎわいを」そんなユニークな取り組みが北海道恵庭市で始まっている。市内のいろんなお店屋さんの一角に図書コーナーを設置、好きな本の話題を通して、訪れる人におしゃべりの花を咲かせてもらおうという趣向。

### 社会教育課長

「まちじゅう図書館」事業を始めては。読書をキーワードにした地域づくりを推進するために「人とまちを育む読書条例」を制定しては。

平成22年度子ども読書活動推進計画を策定し、平成26年度この計画の実施状況を検証する。

宇美町第6次総合計

画・第2次読書活動推進計画を町民との共働やコミュニケーション・スクールなどで議論し来年度策定する。

### 古賀

4月23日「子ども読書の日」の取組に、全小学生に、一人1冊ずつ「こども読書通帳」を配布してはどうか。

### 社会教育課長

平成19年度「子ども読書の街」の指定を受け、読書フェアイルA4サイズで小中学校ごとに、読書の記録や読書活動の足跡を残す取組を実施した。

予算的な課題もあり、他の図書館の動向等調査研究し発展ある図書館にしたい。



お店屋さんの図書コーナー





南里 正秀 議員

# 幹線道路整備の促進を

**答** 積極的に国・県へ  
要望活動を展開

現在の暫定的な整備では、県道68号線や町道井野吉原線の慢性的な交通渋滞を解消できず、「費用対効果」が期待できない。課題解決のためには早期の全

**南里** 志免宇美線については「3月末には町内の1・1キロが開通予定だが、志免町側の2・4キロは国の事業認可が下りておらず、全線開通のめどは立たない」との新聞報道があった。

県道3路線（筑紫野古賀線拡幅、福岡太宰府線歩道設置、志免宇美線新設）事業及び町道2路線事業とも順調に進捗。

**南里** 活気ある町づくりのためには、インフラ整備、特に面整備が喫緊の課題と考える。幹線道路整備の状況は。

**都市整備課長**

7年以内には下水道整備が見込めない地域は合併処理浄化槽設置費の一部を補助できるよう補助金交付要綱を改正した。

**環境課長**

志免宇美線沿線の平成区は下水道計画区域編入後、平成15年の水害や財政難から公共下水道整備が長期間困難となっており公平感に欠けるのは。

**南里** 志免宇美線沿線の平成区は下水道計画区域編入後、平成15年の水害や財政難から公共下水道整備が長期間困難となっており公平感に欠けるのは。

線開通が必要では。

**都市整備課長**

平成27年度から志免町の一部までの2工区の事業化が計画。志免町との連携を強化、道路建設促進期成会の再結成を図り、積極的に県や国に対する要望活動を展開したい。



志免宇美線4月11日一部開通

幹線道路整備に伴い、近接地域の市街化は必要。平成26年度までに都市計画マスタープランを策定後、速やかに

**南里** 志免宇美線開通後は沿線の市街化が予測される。現在の第1種低層住居専用地域から用途地域を見直す考えは。

**都市整備課長**

その他の質問

◆ 通学路の安全対策（平成24年度緊急合同点検結果を踏まえた対策状況及び道路標識の不具合や横断歩道の白線補修等）について

用途地域の見直しに着手したい。

# 地域防災力の強化を

## 答 団員確保に努力



黒川 悟 議員

**黒川** 東日本大震災以降、防災力強化はずっと言われ続けてきたが、団員の減少は深刻な問題。消防団員の確保の取組は。

### 安全安心担当課長

現在定数197名に対して21名の定数割れを起こしている。

新規男性職員の入団、広報活動の支援を行い、団長と協議しながら団員確保に努めたい。

### 黒川

消防団の装備の充実強化が国において予算化されている。当町においての反映は。

### 安全安心担当課長

消防団員の安全確保のため、安全靴・ライフジャケット・救助活動用資機材・チェンソー・油圧ジャッキ等の

装備を今後十分に検討し配備したい。

### 黒川

今後予想される巨大地震、台風、竜巻、集中豪雨等の大規模自然災害から住民を守るため消防団、自主防災組織等と連携強化を図るとあるが、防災無線のデジタル化、防災倉庫、自主防災組織の現状は。

### 安全安心担当課長

防災行政無線は運用開始から14年が経過、アナログからデジタルへ移行も進んでいる。

防災倉庫は消防会館・しずうみ・旧2分団・旧9分団格納庫・青色コンテナ倉庫を10カ所設置。

自主防災組織は3行政区、町としては出前講座等を行い推進しているが現状は設立まで至っていない。今後設立に向けサ

ポートしていきたい。

### 黒川

備蓄倉庫の設置状況は。

### 安全安心担当課長

飲料水、食料品等と思うが今後、業者と協定について協議をしていきたい。

**黒川** 全国の自治体では、住民に消防士の資格を取得奨励し助成金を交付、当町における防災士の現状は。

### 安全安心担当課長

防災士は、現在職員7名が研修を受け登録をしている。



平成26年度消防団交替式で伝統技術披露



鳴海 圭矢 議員

# 今後の保育行政

## 答 子ども・子育て会議で 検討

**鳴海**

子ども・子育て新制度が来年4月から全国的にスタートする予定。

新制度では自治体が保育を実施する保育所と利用者が直接契約する施設があるが、宇美町の保育所は直接契約の施設になるのか。

**子育て支援課長**

新制度では町は保護者からの申請に基づき、個々の児童について保育の必要性を認定して支給認定証を交付、保護者は認定内容に応じてサービスを利用できる。

町は支給認定を受けた保護者と施設の利用調整を行い、利用者として施設が直接契約することになる。

この直接契約の対象となるのは、幼稚園や認定こども園であり、認可保育所については従来どおり保護者と町

が契約する。

当町の公立、私立の5つの認可保育所は従来どおり町で手続きを行う。

**鳴海**

地域型保育の基準を設定しなければならぬがどうなるのか。

**子育て支援課長**

地域の実情に応じて実施する必要から現在子育て世帯を対象にニーズ調査を集計中。

この結果を基に町の子ども・子育て会議で検討し、平成26年度支援計画に盛り込む考えであり、地域型保育の認可基準は国が定める基準を踏まえ町が条例を制定する必要がある。今後、国が示す基準に沿って所用の規定を整備する。

**鳴海**

地域型保育のうち小規模保育で

は保育資格を持つていなくても良いようだが、全員資格者であるべきではないか。

**子育て支援課長**

児童の安全上、全て有資格者が望ましいと思うが、全国的に保育士不足が懸念されている。

必要数の増大に対する観点から研修内容や実施状況について検討している。

現時点においてはすべてが未決定であり、今後国の動向を注視しながら進めていきたい。

その他の質問

◆町長の憲法観を問う



町立保育園



飛賀 貴夫 議員

# 「まちづくり」は

## 答 議会からの追い風を

### 飛賀

町長の所信で「最も大切なパートナーの一つとして行政区があり、既存の行政区を生かしつつ、小学校区を一つのコミュニティとした新たな地域コミュニティに取り組んでいきたい」と述べられたが、具体的には。

### 共働のまちづくり課長

平成26年度事業は、小学校区を範囲とした地域コミュニティ活動に対し補助金を出して支援する。

町民まちづくり検討会を実施、地区振興計画をまとめ、原田小学校区がモデル校区となり実施に向け進めている。

### 飛賀

最近の異常気象等で夏に向け猛暑が続く可能性がある。子どもたちの生活環境やPM2.5対策等

で教室にエアコンの設置を考えては。

### 学校教育課長

エアコンを設置している市町の実態を検証し、財源を踏まえ協議検討する。

### 飛賀

2019年にラップ日本大会の開催が決定された。

キャンプ地候補として名乗りを上げ宇美町に誘致しては。

### 社会教育課長

国際大会のキャンプ地等の誘致は町としてのメリットが十分ある。誘致に際しての手続きや予算等の詳細が未定。時期を見ながら検討していきたい。

### 飛賀

「まちづくり」には道路インフラの整備が不可欠で、

都市計画道路志免・宇美線の全線開通が急務と思う。

志免宇美線建設促進に特化した調査特別委員会の設置を協議し、議会が先頭に立ち志免・宇美両町で建設促進期成会の設立に向け汗をかく必要があると思うが。

### 都市整備課長

志免宇美線の早期全線開通は重大な案件と

して対処すべきと心得ている。町としても促進期成会を立ち上げるべきと、町長から指示を受けた。

議会側から全線開通に向けて追い風を頂くことは非常にありがたい。



原田小学校区地域コミュニティ



大瀬良 利之 議員

# 介護保険広域連合に期待される効果は

**答** 変遷はあるが  
メリットは確保

**健康福祉課長**

発足当時10のメリットを掲げて、広域連合はスタートし、現在5期目の計画期間である。その間、状況の変化等により、現在は5つ

**大瀬良** 福岡県介護保険広域連合は、当初10項目のメリットを掲げ、全国にも例がない巨大な連合として、2000年にスタートした。

ところが、2012年には加入市町村数も人口も大幅に減少している。

その間、県の安定化基金からの借入れによる保険運営、介護給付費の地域間格差を是正するためグループ別保険料を導入するなどしている。

今後、広域連合による運営のメリットは。

のメリットを掲げて運営している。現在も十分に果たされていると思う。

**大瀬良** 国は、要支援1・2を介護保険から切り離し市町村の事業にする見直しを進めている。

要支援者が受けられるサービスは、全国一律の種類、内容となっている。

これを市町村事業にするとサービスはバラバラになってしまい、質が低下することが明らか。

介護の社会化を目指した介護保険が、家庭介護へと向かっているのではないかと思う。

介護保険事業者から心配する問い合わせ等があっているか。

**健康福祉課長**

現在のところ、そういう問い合わせはない。

**大瀬良** 要支援者は、全国で約150万人と言われているが、宇美町の対象者数は。

**健康福祉課長**

平成26年2月末で、要支援1が210人、要支援2が163人。



ふれあいサロン

# 採決結果一覧表

[○：賛成 ●：反対]

議案番号	件名	結果	時	黒	南	大	脇	小	飛	鳴	藤	犬	古	松	藤	白
			任	川	里	瀨	田	林	賀	海	野	塚	賀	下	木	水
			裕	悟	正	利	義	征	貴	圭	莞	齊	ひろ	弘	匠	英
			史	悟	秀	之	政	男	夫	矢	嗣	子	毅	至		
同意第1号	監査委員の選任について	可決	無記名投票 賛成12票 反対0票 無効1票													
議案第1号	宇美町健康福祉センター条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	宇美町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第3号	宇美町上水道給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第4号	宇美町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	宇美町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	宇美町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	宇美町一般職の任期付職員の採用に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成25年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成25年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成25年度 宇美町上水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成25年度 宇美町流域関連公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成25年度 宇美町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成26年度 宇美町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成26年度 宇美町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成26年度 宇美町上水道事業会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成26年度 宇美町流域関連公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成26年度 宇美町一般会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
第1回臨時会	承認第1号	専決処分の承認を求めることについて	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	議案第19号	平成26年度 宇美町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	発議第1号	都市計画道路志免宇美線の早期完成促進特別委員会設置に関する決議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長に表決権はありません



▲副議長 藤木 匠



▲議長 白水 英至

町議会議員14名は、平成26年3月6日から4年間の任期をもって、新しくスタートしました。

3月10日の定例議会で議長に白水英至議員、副議長に藤木匠議員を選出しました。常任委員会は、「議会広報常任委員会」が新設され3委員会となり、力を合わせ、町民の皆さまの期待に応えるため全力で臨みます。

### 議会運営委員会

議会の運営や活動のあり方について問題点をとりあげて調査研究し、より適正円滑な議会運営に資する権限があります。

- 委員長 藤木 匠
- 副委員長 古賀ひろ子
- 委員 藤野 莞嗣
- 委員 飛賀 貴夫
- 委員 鳴海 圭矢

### 厚生文教常任委員会

○住民課○環境課○健康福祉課○子育て支援課  
○学校教育課○社会教育課の調査・審査をする委員会です。



- 委員長 藤木 匠
- 委員 松下 弘毅
- 副委員長 犬塚 齊
- 委員 南里 正秀
- 委員長 飛賀 貴夫
- 委員 大瀬良利之
- 委員 古賀ひろ子

### 総務建設常任委員会

○総合政策経営課○総務課○共働のまちづくり課○税務課○会計室○都市整備課○上下水道課  
○産業振興課の調査・審査をする委員会です。



- 委員長 藤木 匠
- 委員 時任 裕史
- 副委員長 脇田 義政
- 委員 鳴海 圭矢
- 委員長 藤野 莞嗣
- 委員 黒川 悟
- 委員 小林 征男

### 議会選出 組合議会議員

北筑昇華苑組合議会議員  
飛賀 貴夫

柏屋南部消防組合議会議員  
白水 英至・藤野 莞嗣

宇美町・志免町衛生施設  
組合議会議員

白水 英至・松下 弘毅  
犬塚 齊・小林 征男  
南里 正秀・時任 裕史

福岡県介護保険広域連合  
組合議会議員  
木原 忠



# 4年間よろしくお願ひします。

議会だより 第53号



## 議会からのお知らせ

### 議会を傍聴しませんか！

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）に定例議会が開かれます。  
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。

**次回の定例議会は、6月16日に開会予定です。**

※ 詳しくは宇美町議会事務局（TEL092-934-2248）まで  
お問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp

【議会広報常任委員会】

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長
黒川	飛賀	南里	脇田	鳴海	古賀	白
	貴	正	義	圭	ひろ	英
悟	夫	秀	政	矢	子	至

【発行責任者】

議会広報から

## インタビュー



### 地域交流センター「うみ・みらい館」 安河内文彦図書館長

#### どんな図書館を目指されますか？

この春までの4年間、原田小学校の校長として、児童と一緒に「読み聞かせ」「朝読書」等の時間を過ごして来られたそうです。そんな館長の想いは……。

**館長：**「本」と触れ合うことは、子どもの心を豊かにし想像力や判断力を培う大切な時間であり、公立図書館である「うみ・みらい館」は、知の創造と文化の発信地として重要な役割があります。

地域コミュニティとの連携を深め、町民皆様に図書館へ足を運んでもらうこと、また図書好きの子どもを育てる場にしたいと思っています。

図書館の良さをもっと知ってもらえるよう努めていきたいと力説されました。笑顔いっぱいの親しみやすい館長に期待をしたいところです。



◇発行・福岡県宇美町議会  
◇編集・議会広報常任委員会  
◇発行日・平成26年5月15日  
◇印刷・松影堂印刷株

〒811-2192 福岡県糟屋郡宇美町宇美5丁目1番1号  
TEL 092-934-2248 FAX 092-934-2281  
E-Mail gikai@town.umi.lg.jp